

的場 かおり
法学研究科・教授

【研究】

- ①教科書(分担執筆)「諸外国における性差別」(犬伏由子・井上匡子・君塚正臣編著『レクチャー ジェンダー法(第2版)』法律文化社、令和3年5月)
- ②論文(単著)「一九世紀初頭ドイツにおけるプレスの自由とプレスの濫用：クルークW. T. Krugのドイツ同盟プレス法草案を手掛かりに」『阪大法学』71巻3号(令和3年11月)
- ③教科書(分担執筆)「ドイツの地方自治の展開」(高橋明男・佐藤英世編著『地方自治法の基本』法律文化社、令和4年1月)
- ④論文(単著)「(特集 日本国憲法は家族の変化にどう対応すべきか?)人権をめぐる女性たちの闘いーその時「憲法の歴史」が動いた」『ジェンダー研究』24号(令和4年2月)

【教育】

- ①法学部「西洋法制史」では、対面授業に加え、オンラインで同時配信も行った。また録画配信も行うことで学生の復習を促した。受講者数が少なかったこともあり、適切な距離を確保したうえで、学生同士が一緒に考えたり意見交換したりする機会を積極的に設定した。豊富なスライド資料を提示することで、ヴィジュアル面でも学生の興味・関心を喚起し、講義内容をより深く理解できるよう、工夫した。
- ②高等司法研究科「法理論」(オムニバス講義)では、「西洋における法と司法の歴史」の部分を担当した。対面授業とともに、同時配信・録画配信も行った。現行法の基盤となった近代法から現代までの法理論や法制度の変遷を講義し、受講生からの質問や感想にフィードバックを行った。
- ③法学研究科「西洋法史」「西洋法制史特殊講義」では、受講生の関心にそって近代ドイツの民事訴訟法、特に確認訴訟に関するドイツ語文献2冊を講読した。翻訳指導に加え、19世紀後半の法学史に関する補足説明も行った。

【管理運営】

令和3年10月より青雲会学内幹事を務め、懸賞論文にかかる業務や若手交流会のワーキンググループに携わった。

【社会貢献】

大阪府和泉市の「個人情報保護審査会」、「情報公開審査会」、「行政不服審査会」、「政治倫理審査会」の各委員として、諮問のあった事案について審査を行った。

また令和3年10月より公益財団法人「東海ジェンダー研究所」評議員を務め、評議員会にて各種事業についての報告を受け、必要な決議を行った。